

寿都鉦山跡地の旅

2015年（平成27）5月23日（土）



寿都にはむかし鉦山があった。その歴史は古く、長い。

1893年(明治26)、寿都郡渡島町字山之上に大和政治が銀の試掘権をとったことにはじまり、その後何度も所有者を替え、最後には三菱鉦業が亜鉛や鉛を採掘するようになる。町内に遺る寿都鉦山跡地と黒松内町北作開の大金鉦山製錬場(最後は寿都鉦山の選鉦場として使用)跡地を見学しながら、1962年(昭和37)に閉山するまでの約70年の歴史を振り返る。

案内人：山本竜也（『寿都五十話』著者、元寿都測候所職員）

日時：2015年（平成27）5月23日（土）13時00分～17時00分頃

集合場所：寿都町総合文化センター2階会議室

解散場所：寿都町総合文化センター駐車場

定員：30人（要事前申し込み、5月20日まで受付）

参加料：1000円（保険料含む）

服装：長袖・長ズボン必須、トレッキングシューズや長靴で参加のこと。
雨天が予想される時は雨具を用意のこと

注意事項

- 延べ2時間程度歩きます。非舗装の林道もあります。
- 小雨決行ですが、大雨や暴風が予想される場合は中止とし、当日朝までに電話連絡いたします。
- 中止の場合、寿都の歴史に関して2時間程度の講演会を行いますので、興味がおありの方はご自由にご参加下さい。（無料）

【問合せ・申込先】

一般社団法人寿都観光物産協会 寿都町字大磯町29-1（「道の駅みなとまーれ寿都」内）
TEL0136-75-7201 FAX0136-75-7203 E-mail: suttu-kankou@aurora.ocn.ne.jp



【三菱鉦山会館】



【鉦山住宅】



【広尾鉦山時代に奉納した半鐘】



【大金鉦山製錬場】
のちに寿都鉦山の選鉦場となる

<<当日の予定>>

- 13時00分～ 文化センターにて、鉦山についてミニ学習会
- 13時50分～ 黒松内町作開の大金鉦山製錬場跡地を見学（バス&徒歩移動）
- 15時40分～ 寿都町内にて、寿都駅・ズリ山・縦坑跡・火薬庫・鉦山住宅・鉦山会館・鉦山の半鐘を見学（徒歩移動）